

大阪労連・東北地方太平洋沖地震対策本部ニュース

NO.1 2010年 3月14日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-1
大阪労連東北地方太平洋沖地震対策本部
TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

3月11日(金)に発生した三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。あわせて被災地における救援活動をされているみなさんの努力に心から敬意を表します。

3月14日朝の時点で、死者1598人、行方不明者1720人となり、3300人を超えていることが報告され、今後さらに増加する気配です。岩手・陸前高田市や宮城県・南三陸町の市街地はほぼ壊滅し、仙台市では海岸から10キロ地点まで津波が押し寄せると、太平洋に面した地域での被害は甚大です。加えて、福島第一、第二原子力発電所周辺での避難指示が出されるなど、二次被害も広がり始めています。

今もっとも緊急に求められていることは、命の危険にさらされている方々、行方不明の方々の救助と捜索を行うこと、火災や原子力災害などの危険を除去するために全力をあげることです。大阪労連はそのために政府があらゆる手立てをつくすことを強く求めます。

大阪労連は14日(月)に川辺議長を本部長に対策本部設置し、本日午後4時から対策本部会議を開催し、①職場、救援募金活動をすすめていくこと、②救援ボランティア・救援物資については、現地からの状況、全労連からの要請にもとづき具体化していく、などの意思統一をおこないます。

各単産・地区協・地域労連のみなさん、11春闘のたたかいと結合させたとりくみの奮闘を心から呼びかけます。